

居合道たより Vol.010

居合道ながさき



<秋分やもみづりはやき岩蓮華 那須弥生・・秋分>

秋分は、「しゅうぶん」と読み、秋分の日＝祝日と覚えている方も多いのではないのでしょうか。

近年は、秋分の日の前後の休みの繋がりを秋の連休（シルバーウィーク）と呼んで、ゴールデンウィーク同様に海外旅行やイベントに出掛ける方も増えているようです。

秋分の日には昼と夜の長さが同じとよく聞きますが、これは一体どのような意味があるのでしょうか。昼と夜の長さが同じということがお彼岸に結びついているので、実は全く無関係ではありません。昼と夜の長さが同じということはすなわち、太陽が真東から昇って真西に沈むこととなります。

仏教の世界では西方浄土と言って西には極楽があるとされているので、真西に太陽が沈む秋分の日には仏様に祈りを捧げるのに最適な日とされたのです。

秋分の日がお彼岸として先祖供養の日となったのには、このような由来があったのです。そのため秋分の日が、国民の祝日として制定されています。

秋は「スポーツの秋」とも言われています。居合道の稽古にも絶好のシーズンです。また、天気もよい日が多いですので、あちこち旅行やレジャーに行きたくなりますが、昼と夜が同じ秋分の日には、先祖を敬い、供養する心も大切だと感じます。

<全日本居合道大会は茨城県立武道館で実施>

第 53 回全日本居合道大会は 10 月 20 日（土）茨城県立武道館において開催されます。長崎県代表として悔いのない稽古を積み、ベストを尽くして大会に臨んでほしいものです。7 月 1 日（日）に開催された長崎県居合道段別選手権大会で五段から七段までの上位 2 名の強化選手が先行され、本大会までの強化稽古が続けられています。



写真：彼岸花
花言葉：「情熱」

1) 長崎県代表選手 (監督 高木志伸)

五段 畑中健祐 (遊道会) 六段 岩男徹史 (厚海会) 七段 平 禮道 (口之津健武会)



全日本居合道大会強化稽古会



全日本居合道大会長崎県代表選手

2) 全日本居合道大会開催地

茨城県立武道館

〒310-0045 茨城県水戸市新原 2-11-1 Tel : 029-251-8444 Fax : 029-252-2554

3) 開催日時

2018 年 10 月 20 日(土) 午前 9 時より (一般見学可)



五段 畑中健祐 (遊道会)



六段 岩男徹史 (厚海会)



七段 平 禮道 (口之津健武会)



六段 宮崎大輔 (友剣会)

平成 30 年度 全剣連居合道中央講習会に伴う伝達講習会の報告

平成 30 年 9 月 16 日 (日) 大村市武道館において、恒例の平成 30 年度全剣連居合道中央講習会に伴う伝達講習会が開催されました。平成 30 年 9 月 8 日、9 日に京都市武道センターにおいて開催された全剣連主催中央講習会に派遣された高木志伸居合道教士七段、岩田重憲居合道錬士七段から午前 10:00 より 12:00 まで講義、実技の解説があり、午後は 13:00 から 15:30 まで午前中の実技講習会を約 1 時間と講習会に基づき各段に別れ、模擬試合を含めた居合道審判講習がありました。講習会終了後に一級審査が行われ、4 名が受審して全員が合格しました。伝達講習会の参加者は段外から七段まで合計 53 名でした。午後からの居合道審判講習会では、段外から五段まで 2 人ずつ対戦する模擬試合を行いながら審判講習会が行われました。審判には六段 9 名、七段 9 名が 5 班に分かれて、真剣に審判実技講習を受講しました。平成 30 年 10 月 7 日 (日) に大村市武道館において開催される秋の昇段審査会を前に、受審予定者は例年に比べいっそう高い意識を持って講習会に臨んでいました。

<受講者感想> 中村正樹 (修道塾 長与町)

私は 40 歳を過ぎてから居合道をはじめました。居合道を始めたころの伝達講習会は、ただ見ているだけや聞いているだけで少しの変更点も分からず、さらに知り合いも少なく、何が何だか分からなかったのを覚えています。今では毎回の講習会に出るようになって、知り合いも増えて人と話をするのが楽しく変更点や注意点、要点なども少しは分かってきたと思います。今回も資料に沿って制定居合の本目～12 本目まで丁寧に実技を交えての講習でした。少しの変更なども見逃さないように気をつけて見ました。さらに実技中でも質問や疑問の発言が盛んで、皆さんの向上心を感じました。先生方が中央講習会で教わったことを皆さんに伝えようという気持ちが伝わった伝達講習会であったし、居合を通じて知り合いが増えて話す楽しみがある講習会でもありました。最後に 40 歳すぎても若手と言われるのは嬉しいものです。

平成 30 年度 居合道一級審査(定期審査・第 1 回出張審査)報告

伝達講習会后 秋季一級審査合格者(大村市 9 月 16 日) 4 名
 小山乃愛 (剣倫会 長崎) 黄栢豪 (葉遊会 佐世保) 小笠原一子 (友剣会 島原)
 ステンキストベン (剣心館 佐世保)

出張一級審査会 合格者(佐世保会場 8 月 18 日) 4 名
 山田 桜 (久田学園) 山口桃香 (久田学園) 畑島杏果利 (久田学園)
 中村竜一 (葉遊会)

平成 30 年 8 月 18 日 (金) 佐世保市の久田学園佐世保女子高等学校において、本県居合道部初めての居合道一級出張審査会が行われました。この審査会は 6 月 30 日 (土) 県居合道理事会で承認され、実施されました。この審査会は居合道普及の一環として一級審査の見直しを居合道委員会より提案がありました。

初段受審資格として一級資格が条件ですが、居合道部の一級審査は年間 2 回、昇段審査の同じく 2 回実施されています。しかし、離島から県の審査会に何度も本土まで来て、高い交通費や時間を使い受審しなければなりません。

また、中学、高校生の場合、学校行事(定期考査や試合等)で一級審査が受験できないため昇段審査も受審できない場合もあります。受審時期のタイミングが悪く、そのまま受審しないまま高校を卒業してしまうケースも出てきています。

今回の一級審査には佐世保在住の高木志伸居合道教士七段、平戸在住の岩田重憲居合道錬士七段、岩男徹史居合道錬士六段が審査員となり、実施されました。受審者は高校生 3 名、一般男性 1 名でしたが、素晴らしい演武を披露して見事全員合格をしました。



恒例の集合写真(伝達講習会)

伝達講習を熱心に受講する受講者



居合道一級出張審査会①(佐世保市)

居合道一級出張審査会②(佐世保市)